

(別紙1)

事業報告書

事業名	健康寿命を延ばす介護（認知症）予防事業
申請分野	団体指定寄附・ <u>分野指定寄附（高齢者分野）</u>
事業実施期間	令和7年4月9日～令和8年3月11日
事業内容	<p>高齢者の健康寿命延伸と地域での自立した生活の支援を目的として、iPadを活用した認知症予防教室および講演会を実施しました。デジタル機器を用いた脳トレやコミュニケーションの機会を提供し、楽しみながら継続できる介護（認知症）予防の重要性を伝えました。</p> <p>あわせて、今年度は新たに「iPadを用いた認知症予防講座講師養成講座」を実施し、地域で活動できる人材の育成にも取り組み、継続的な普及体制の強化を図りました。</p>
事業実施の効果	<p>本事業における介護（認知症）予防教室は、全46回（実施箇所13か所）開催し、576名の高齢者に参加いただきました。昨年度からの継続実施となる地域が多い一方で、新規の申込みも複数あり、着実に地域での広がりを感じる結果となりました。同一箇所での複数回実施により、継続的な参加を促し、認知症予防への意識づけにもつながりました。</p> <p>また、講演会は2か所で実施し、地域住民の理解促進の機会となりました。特に今年度は、県のIT施設であるe-とびあと共催し、高松市の後援も得て教室および講演会を開催したことで、これまでのコミュニティセンター中心の参加者層とは異なる新たな層の参加があり、事業の裾野を広げることができました。</p> <p>さらに、「iPadを用いた認知症予防講座講師養成講座」を1回実施し、6名が参加しました。人材育成はこれまで継続的に募集を行ってきたものの参加者確保が難しい状況でしたが、本事業として実施したことで意欲のある参加者が集まりました。少人数ではありましたが、積極的に学ぶ姿勢が見られ、今後地域での活躍が期待できる人材の発掘につながりました。</p> <p>これらの取り組みにより、認知症予防に対する理解の促進とともに、地域との連携強化および持続的な活動基盤の構築に寄与することができました。</p>
備考	

(注) 枠内に記入できない場合は、枠を広げて記入ください。A4版であれば、複数枚になっても結構です。

(別紙2)

事業実施のスケジュール

年 月	活動内容	対象者	参加者数
2025年 4月～	昨年度の内容の精査・検討、実施回数など決定 日程調整、開催場所の選定	高齢者	地域での 介護予防 (認知 症) 予防 教室
8月～	予防教室、講演会の順次実施 ※詳細はチラシおよび実績一覧を参照 チラシ作成・告知・四国新聞折込チラシ発注		576名
2026年 3月	全教室、講演会終了後、アンケート集計結果分析 来年度に向けた開催内容の見直し		介護(認知 症) 予防に 関する講演 会 44名 認知症予 防講座講 師養成講 座 6名

(注1)いつ、どこで、何を、どのように、どのような体制で実施したかなどを、詳細に記載してください。

(注2)企画、準備、成果確認や実施後の振り返りなども含めて記載してください。

(注3)対象者や参加者数など事業の規模等が分かるように記載してください。

(別紙3)

収 支 精 算 書

【収入】

(単位：円)

項 目	金額	説 明
NPO基金補助金額	★300,000	
自己資金計	511,071	①+②+③+④
① 参加料収入	18,900	※詳細は別紙（講座一覧）参照
② 会費等		
③ 寄附金等		
④ その他	240,500	コミセンなどからの謝金
	251,671	自己資金
その他助成金等収入計		①+②+③
① 補助金収入		
② 委託金収入		
③ その他		
その他資金収入		
合 計	811,071	

(注) その他助成金等収入はNPO基金以外の助成金等を受ける予定がある場合に記載してください。

【支出】

項 目	金額	うちNPO基金 補助金充当額	説 明 (使途、積算根拠等)
【教室】 講師委託料・交通費+ 駐車料金	483,800	200,000	※詳細は別紙（講座一覧）参照
【講演会】 講師委託料・交通費+ 駐車料金	63,400	10,000	※詳細は別紙（講座一覧）参照
【養成講座】 講師委託料・交通費+ 駐車料金	154,940	90,000	※詳細は別紙（講座一覧）参照
チラシ作成・四国新 聞折込広告	91,921	0	※詳細は別紙（e-とぴあチラシ 作成・新聞折込）参照
養成講座会場使用料	17,010	0	※詳細は別紙（養成講座市民活 動センター会議室領収書）参照
合 計	811,071	★300,000	

★の金額は一致するようにしてください。

(注) 補助申請事業についての収支精算額を記入してください。